

役員及び評議員の報酬等に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人すかい（以下「当法人」という。）の定款第8条及び第21条の規定に基づき、役員及び評議員等の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事をいう。

2 報酬は、法人と委任関係にある役員及び評議員等の職務執行の対価として支払われるものである。

(報酬の支給)

第3条 当法人は、役員等の職務執行の対価として報酬総額を年間300万円以内で、報酬を支給することができる。

2 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で報酬等（報酬及び費用）を支給することができる。

(理事会及び評議員会の出席報酬等)

第4条 理事長を除く理事が理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第5条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

2 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第5条の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(役員及び評議員の勤務報酬等)

第5条 理事長が理事会の出席並びに法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬を支払うことができる。

2 理事が理事会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

3 評議員が評議員会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

4 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(監事の報酬等)

第6条 監事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び実費弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて監事業務を行った場合であっても、本条次項の報酬及び実費弁償費はこれを支払わないものとする。

2 監事が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬及び実費弁償費を支払うことができる。

3 交通費の実費が、実費弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

（出張旅費）

第7条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、別表3により旅費等を支給することができる。

2 旅費は、実費を支給する。

3 業務遂行に必要な経費を、実費を原則として支給できる。

4 旅費は実情を考慮し、増額することができる。

5 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

（兼務役員）

第8条 施設の職員を兼務する役員は、施設の職員としての業務を除く法人職務に限り、この規程を適用することができる。

（改正）

第9条 本規程の改正は、評議員会の議決を経なければならない。

（補則）

第10条 本規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を経て、別に定める。

附 則

- 1 この規程は平成15年 5月26日から適用する。
- 2 この規程は平成16年 4月 1日から適用する。
- 3 この規程は平成18年12月12日から適用する。
- 4 この規程は平成19年 4月 1日から適用する。
- 5 この規程は平成22年 4月 1日から適用する。
- 6 この規程は平成27年 4月 1日から適用する。
- 7 この規程は平成29年 4月 1日から適用する。

別表 1 (日額)

名 称	報 酬	実費弁償費
理事会出席報酬等	10,000円	1,500円
評議員会出席報酬等	10,000円	1,500円

別表 2

名 称	報 酬	実費弁償費
理事長業務報酬等	月額 200,000円	
役員業務報酬等	日額 10,000円	日額 1,500円
評議員業務報酬等	日額 10,000円	日額 1,500円
監事監査指導報酬等	日額 10,000円	日額 1,500円

別表 3

旅 費	宿泊費	その他
職員の旅費規程を準用する		実 費